

情報公開文書

「時間軸に着目した健康管理システムの創出(食後の血糖変動に着目した研究)」へご協力いただいた皆様へ

医薬基盤・健康・栄養研究所は、熊本県立大学と共同で「時間軸に着目した健康管理システムの創出(食後の血糖変動に着目した研究)」に関する研究を研究参加の同意を得て、実施しました。これから生活習慣と腸内細菌叢の関連について詳細に解析していくために、新たに企業 (AuB 株式会社) と共同研究を行います。また、研究実施時から共同研究者の異動等もありましたので共同研究者の変更申請を行い、ID 化されたデータを共同研究者に提供します。今回のお知らせの後、令和 6 年 1 月 26 日までにデータの研究使用を許可しない旨のお申し出がない場合には、ご同意をいただいたものとして、データを提供させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。データの使用を希望されない場合、また、本研究に関するご質問は問い合わせ先へメールまたは電話等にてご連絡ください。なお、データ提供を許可しないことにより不利益が生じることは一切ありません。

研究責任者

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養・代謝研究部 吉村 英一

目的および利用方法

最近では、持続血糖モニターから得られる血糖値の経時的データと食事内容、身体活動、睡眠、腸内細菌叢、遺伝情報といったあらゆる生体情報を用いて血糖管理の予測モデルが構築されています。しかし、これらは欧米人を対象とした研究であり、欧米人と比して体格が小さく、インスリン分泌能の低い日本人で適応できるかは不明である。また、既報では、朝食欠食や夜間の食事のような食事のタイミング等の時間栄養学の視点からの検討は行われていません。

本研究では、週、1 日、朝・昼・夕食などの食事のタイミング、生活リズム等の時間栄養学的視点に着目し、血糖値、生活習慣、腸内細菌叢等のあらゆる生体情報の経時的データを取得します。経時的データをモニタリングすることで血糖変動の個人差の要因を評価し、集団レベルと個人レベルで生活習慣と生体情報との関係性を探索することを目的とします。

今回、新たに共同研究者として参画する AuB 株式会社と広島大学 (共同研究者 2 名が早稲田大学から異動) は、食事時間と腸内細菌叢との関連に着目しつつ、網羅的に腸内細菌叢と関連する因子を探索していく行う予定です。本研究で取得した匿名化された下記に関するデータは、共同研究者へパスワードを付与したファイルを提供します。

提供される情報と個人情報の扱い

提供する測定項目に関するデータは、研究責任者がデータ処理をした後は、匿名化されたデータ（個人情報を削除して誰のものかわからないデータ）として扱います。また、氏名、住所、連絡先などの個人情報は提供しません。ご自身が提供された情報を外部機関に提供してほしくない場合は下記、問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からのお申し出いただいた場合は情報の提供を停止します。

提供するデータは下記の通りです。

- ①年齢、②性別、③身長、④体重、⑤生活習慣等のアンケートのデータ、⑥加速度計による身体活動量調査データ、⑦加速度計による睡眠調査データ、⑧生活活動時間に関するデータ、⑨食事調査データ、⑩血糖指標（持続血糖装置）のデータ、⑪腸内細菌叢のデータ

研究期間

承認日～令和 8 年 3 月 31 日まで

（令和 6 年 1 月 26 日までにご連絡がない場合は、上記のデータを提供します。）

情報を利用する機関の範囲

医薬基盤・健康・栄養研究所、熊本県立大学、早稲田大学、女子栄養大学、東京工業大学、広島大学、AuB 株式会社

情報の管理について責任を有する者の氏名

吉村英一（医薬基盤・健康・栄養研究所）、松本直幸（熊本県立大学）

お問い合わせ先（研究責任者）

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養・代謝研究部

吉村 英一

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町 3 番 1 7 号

電話：06-6384-1120(内線 2518)

メールアドレス：eyoshi@nibiohn.go.jp